

神聖な啓示の最高峰にしたがった生活をする

聖書： I テモテ 1:3-6. ローマ 8:4. 創 4:26. エペソ 6:17-18. I テサロニケ 5:16-20

I. 神聖な啓示の最高峰、神の心の中に隠された奥義とは、神の永遠のエコノミーの啓示、すなわち彼の永遠のご計画の啓示であり、ご自身をキリストの中でその霊によってわたしたちの中に分与し、わたしたちの命、性質、すべてとなって、わたしたちがキリストを生き、キリストを表現するようにすることです。これはわたしたちの生活を支配する原則となるべきです—— I テモテ 1:3-6. 参照、I コリント 9:17：

- A. 神の大いなる喜びにしたがった神の永遠のエコノミーとは、ご自身を神聖な三一の中で、彼の肉体と成ること、人の生活、十字架、復活、昇天の過程を通して、彼の選ばれ贖われた人の中に分与し、彼らをすべて、神格においてではなく命と性質において彼であるのと同じにし、彼らを彼の複製として、彼らが彼を表現するようにするということです。
- B. そのような神聖な分与の結果は、キリストのからだ、また新しい人としての召会であり、手順を経て究極的に完成された三一の神の有機体となります。この有機体は新エルサレムにおいて究極的に完成します。すなわち神の拡大され、増し加わった、「肉体と成ること」として満ち満ちて究極的に完成します。これは三一の神の豊満であり、彼が神性と人性のミングリングの中でご自身を団体的に表現し、永遠に至るためです——エペソ 3:9, 19. 啓 21:2, 9-10. 参照、ヨブ 10:13.
- C. その霊は手順を経て究極的に完成された三一の神として、花嫁、すなわち手順を経て究極的に完成された三部分から成る召会と結婚し、団体の実体となります。それは神性と人性のミングリングの集大成としての新エルサレムであり、三一の神を表現して永遠に至ります——啓 22:17 前半。

II. わたしたちは神聖な啓示の最高峰にしたがって神のエコノミーを完成するために、ミングリングされた霊の中で、ミングリングされた霊にしたがって歩き、生き、存在することによって、キリストのからだの実際の中で神・人の生活をしなければなりません——ローマ 8:4. 1:9. ガラテヤ 5:16, 25. ペリピ 3:3：

- A. わたしたちの唯一の必要は、すべてを含む、命を与える霊としての、手順を経て究極的に完成された三一の神です。その霊はわたしたちが必要とするすべてです。
- B. わたしたちの三一の神が手順を経る各段階は、その霊の成分となりました。その霊は、満ちあふれるほど豊富な、手順を経た三一の神の究極的完成です。その霊の中で、わたしたちは三一の神の三者（父、子、霊）と、成分としての神の手順のすべての段階を持ちます——ヨハネ 1:14. I コリント 15:45 後半。
- C. その霊はわたしたちの霊とミングリングされて一つ霊となります。わたしたちがその霊と一であるだけでなく、わたしたちとその霊は一です—— 6:17. 啓 22:17 前半。
- D. 手順を経て究極的に完成された三一の神が、すべてを含む霊としてわたしたちの中で生きてはじめて、クリスチャンと勝利者があり得ます。わたしたちは自分で事を行なおうとするのではなく、絶えず彼に語り彼の中で喜ぶことによって、彼の生きることと彼の働くことをただ享受すべきです——ガラテヤ 2:20. I コリント 15:10. ペリピ 4:4-6.
- E. わたしたちは霊の中のすべてを含む霊から離れて、いかなる行動も取らず、いかな

る境遇にも直面せず、いかなる必要にも応じません。わたしたちが今日取る道は、その霊の行動の中で行動する道、わたしたちの行動の中でその霊が行動する道です。

- F. わたしたちの霊だけが神の霊に応答することができます。わたしたちが霊の中の人であるなら、霊の中にいて神に会い、神を見て、神と共にとどまります。神を愛する者となるには、キリストを追い求める者となるには、勝利者となるには、霊の中にいる以外に、他の道はありません——ローマ 1:9. 啓 1:10. 4:2. 17:3. 21:10。

Ⅲ. ミングリングされた霊の中で、ミングリングされた霊にしたがって歩き、生き、存在する道（神・人の生活をするによって新しい復興をもたらす道）は、以下の実行によります：

- A. わたしたちは主の御名を呼び求めなければなりません——創 4:26：
1. 神の民が神を呼び求めることは、神の命令（詩 50:15. エレミヤ 29:12）と彼の願いです（詩 91:15. ゼパニヤ 3:9. ゼカリヤ 13:9）。
 2. これは神の救いの泉から飲む喜ばしい道（イザヤ 12:3-4）、神を喜びとする享受の道です（ヨブ 27:10）。神を喜びとするとは彼を享受することです。ですから、神の民は日ごとに彼を呼び求めなければなりません（詩 88:9）。
 3. 主をわたしたちの息として吸い込み、彼をわたしたちの生ける水として飲むために、わたしたちは彼を呼び求める必要があります——哀 3:55-56. イザヤ 12:3-4。
 4. わたしたちは主を信じた後、彼を呼び求めて、救われるだけでなく、彼の豊富を享受する必要があります——ローマ 10:12-13。
 5. パウロはわたしたちに、純粋な心で主を呼び求める人たちと共に、義、信仰、愛、平和としてのキリストを追い求めるようにと命じました——Ⅱテモテ 2:22。
- B. わたしたちはその霊としての彼の言葉を祈り読みしなければなりません：
1. エペソ第 6 章 17 節の言葉はその霊と等しく、18 節は、わたしたちはこの言葉を祈り、このような祈りにおいて、目を覚ましていなければならないと告げています。言い換えれば、わたしたちは祈り読みすることで、目を覚ましていなければならない。
 2. 敵は自分自身をわたしたちの存在の中に注入したので、わたしたちが必要とするのは、言葉の殺す力がわたしたちに適用されて、わたしたちの内側の敵の要素を対処することです。
 3. 消極的な事柄、例えば疑い、憎しみ、ねたみ、高ぶり、自己などは、言葉を祈り読みすることを通して殺されることができます。
 4. わたしたちが言葉とその殺す力を取り入れれば取り入れるほど、ますますわたしたちの自己とその高ぶり、わたしたちの内側のすべての消極的な要素は死に渡されます。祈り読みは、わたしたちの内側の消極的な要素を殺す実際的な道です。
- C. わたしたちはいつも喜んでおり、絶えず祈り、あらゆることで感謝しなければなりません。なぜなら、これがわたしたちに対する、キリスト・イエスにある神のみこころだからです——Ⅰテサロニケ 5:16-18：
1. 主の中でいつも喜ぶことは、わたしたちに力を与えて、一を保たせ、神聖な属性が人性の美德において表現されるようにする秘訣です——ピリピ 4:2-9。
 2. 絶えず祈るとは、わたしたち自身の努力をやめ、絶えず彼を呼び求め、常に彼と語り、一日中、「主よ、わたしを通して生きてください」と祈ることを意味します。キリストを生きる習慣は、祈る習慣でなければなりません。

3. 絶えず祈るとは、わたしたちの霊の中で神と不断の交わりを持つことです。これは強い霊をもって堅く保つことを必要とします——ローマ 12:12. コロサイ 4:2. エペソ 6:18。
 4. わたしたちは良い時だけでなく、すべての時に、良い事に対してだけでなく、すべての事に対して、父なる神に感謝をささげるべきです (5:20)。わたしたちがすべての事に対して感謝をささげるのは、すべての事が共に働いてわたしたちの益となり、わたしたちが造り変えられ、キリストのかたちに同形化されるようにするからです (ローマ 8:28-29)。
- D. わたしたちはその霊を消してはなりません—— I テサロニケ 5:19 :
1. その霊はわたしたちの霊が燃えるようにし、わたしたちの賜物を燃え立たせます。ですから、わたしたちは彼を消してはなりません——ローマ 12:11. II テモテ 1:6-7。
 2. わたしたちがその霊を消さないのは、神聖な事実立つことによります。わたしたちは、ミングリングされた霊を持っており、主イエスを内側に持っているという事実立たなければなりません :
 - a. わたしたちはその霊を消すのではなく、祈り、主の御名を呼び求め、御言を読み、いくつかの節を祈り読みすることによって、わたしたちの霊を燃え立たせるべきです。そうすれば、わたしたちは神聖な命の中で成長し、不安定なことはありません。
 - b. わたしたちはその霊を消さず、霊的な事実立ち、この事実にしたがって生きることを学ばなければなりません。さらに、わたしたちはその霊に従い、その霊と一になり、神の子たちとしてその霊によって導かれなければなりません——ローマ 8:14。
- E. わたしたちは預言を軽んじたり無視したりしてはならず、預言を高く見なして、尊ばなければなりません—— I テサロニケ 5:20 :
1. 「預言する者は召会を建造します」—— I コリント 14:4 後半. 参照、マタイ 16:18。
 2. 預言するとはキリストのために語り、キリストを語り出し、その霊としてのキリストを人の中に供給し分与することです—— II コリント 3:3, 6. 使徒 5:20. I コリント 14:3, 31。
 3. 預言することは、召会を建造するための卓越した賜物です。わたしたちが預言しようとするなら、預言する生活をする必要があります—— 12 節 :
 - a. わたしたちは毎朝、復興される必要があります——箴 4:18. 哀 3:22-24. 詩 119:147-148。
 - b. わたしたちは毎日、勝利の生活をしなければなりません——啓 21:6-7. I ヨハネ 1:6-7. ローマ 8:4. II テモテ 4:2 前半。
- F. 「わたしはあなたがたが、主の御名を呼び求めることを通して主に触れ、彼の生ける言葉を祈り読みし、絶えず祈り、その霊を消さず、預言を軽んじないことによって、神・人の生活をするを忠信に実行するようにと励まします。主がわたしたちを、命を与える霊としてのご自身をもって祝福してくださり、わたしたちがこれらの生活の実行によって、ミングリングされた霊の中で彼に触れることができますように」——「神の啓示の高嶺にしたがった命を生きる」、第 5 章。